

【島のくらしの情報】

石垣島

<p>① 仕事(収入)の状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 八重山地域(石垣市、竹富町、与那国町)の平成27年度有効求人倍率は、1.18です。 ○ 観光客の増加に伴い、第3次産業(サービス業)への就業者が増加傾向にあり、全体のおよそ2/3を占めています。 ○ 新規求人の多い業種は、飲食・宿泊、医療・福祉、卸売・小売です。 ○ 保育士や看護師、介護士など、資格を保有されている方が特に求められています。 ○ 石垣島で新たに保育士として働くことが確定した方には、渡航費として最大50万円が助成されます。 【問い合わせ先】石垣市役所 福祉部児童家庭課 電話 0980-82-1704
<p>② 住居の状況 (貸家、空き家など)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 石垣島には、市街地周辺を中心に数多くの賃貸物件がありますが、一戸建ては少なく、ほとんどが集合住宅です。 ○ 多くの不動産会社がホームページで物件紹介をしていますので、事前に調べることが可能です。 ○ 新築物件もありますが、完成前から満室となるケースもあり、気に入った物件は早めに押さえることをお勧めします。
<p>③ 医療環境の状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 石垣島には一次医療機関として、47施設があります。(平成27年9月現在) ○ 総合病院も3施設(沖縄県立八重山病院、石垣島徳洲会病院、かりゆし病院)あり、周辺離島を含めた八重山地域の医療の中核を担っています。 ○ 沖縄県立八重山病院は、沖縄県災害拠点病院の指定を受けています。 ○ 平成30年の開院に向け、新県立八重山病院が建設中です。(完成イメージ図⇒) <div data-bbox="1473 799 1812 967" style="text-align: right;"> </div>
<p>④ 福祉環境の状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 島内には、特別養護老人ホームをはじめ、グループホーム、デイサービスセンター、ケアプランセンターなど、複数の介護施設があります。 ○ 石垣市では、生涯活躍のまち(石垣版CCRC基本構想)策定事業をすすめています。 ○ 石垣市で受けられる高齢者福祉サービス事業には、家族介護慰労金、介護用品支給事業、外出支援サービス事業、シルバーパス事業などがあります。
<p>⑤ 教育環境の状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 石垣島の教育施設の状況は以下のとおりです。(平成26年5月現在) 小学校 21校(生徒数 3,320名) 中学校 9校(生徒数 1,636名) 高等学校 3校(生徒数 1,486名) ※平成18年に全国高校野球選手権大会(甲子園)に出場した八重山商工高等学校は、日本最南端の高校です。

<p>⑥ 上下水道・電気・ガスの状況</p>	<p>○ 島内の水道利用状況(普及率)は100%です。 ○ ガスはプロパンです。</p>
<p>⑦ 本土との交通手段 (費用、時間、便数など)</p>	<p>【空路】 <直行便> 羽田空港から石垣空港まで約3時間15分(1日4便) <那覇空港経由便> 羽田空港から那覇空港まで約2時間30分(1日約25便) 那覇空港から石垣空港まで約1時間(1日約20便)</p>
<p>⑧ 島内の交通手段 (費用、便数など)</p>	<p>【島内交通】 レンタカー: 石垣空港周辺や市街地に、数多くのレンタカー会社があります。 バス: バスターミナルを拠点として、西一周線や東一周線など、複数の路線があります。1日フリーパス(1,000円)、5日間フリーパス(2,000円)などもあります。 タクシー: 初乗り460円 ※島民の多くは、自家用車(軽自動車が多い)を所有しています。</p>
<p>⑨ 買い物場所・物価の状況</p>	<p>【店舗】 ○ <u>全国チェーン</u>の総合スーパーが4店舗、沖縄地場チェーンの総合スーパーが2店舗あります。 ○ ファーストフード店は、<u>全国展開</u>しているハンバーガーショップ、チキン、ドーナツ店などがあります。 ○ コンビニエンスストアは、15店舗以上あります。 ○ 他にも、<u>全国展開</u>している店舗が複数あります。 (レンタルビデオ店、衣料品販売店、電気店、乳幼児関連商品店、ドラッグストア、靴専門店、100円ショップ など) ○ 観光客が多いため、飲食店も数多くあります。 【物価例(税込)】 米(コシヒカリ5Kg) 1,922円、ティッシュペーパー(5箱入り1パック) 213円、カツオやシビマグロ(100gあたり) 108円、ガソリン(1L) 127円</p>
<p>⑩ これまでの移住実績</p>	<p>○ 転入者には、転勤、短期滞在を理由とする市民も含まれるため、正確な移住者数は把握しておりません。 ○ 平成27年の社会動態は、157人の増加です。(転入者:3,200人、転出者:3,043人) ○ 石垣島で新たに保育士として働くことが確定した方には、<u>渡航費として最大50万円が助成</u>されます。 【問い合わせ先】石垣市役所 福祉部児童家庭課 電話 0980-82-1704</p>

<p>⑪ 移住を希望される方の短期滞在、下見に対する支援の状況</p>	<p>○ 石垣市は平成28年度より、移住・定住の推進に取り組む専門部署を新たに設けています。 【問合せ先】石垣市役所 企画部企画政策課 移住・定住支援係 電話0980-82-1350</p>
<p>⑫ 移住にあたっての支援の状況</p>	<p>○ 石垣島で新たに保育士として働くことが確定した方には、渡航費として最大50万円が助成されます。 【問い合わせ先】石垣市役所 福祉部児童家庭課 電話 0980-82-1704</p> <p>○ 石垣市は平成28年度より、移住・定住の推進に取り組む専門部署を新たに設けています。 【問合せ先】石垣市役所 企画部企画政策課 移住・定住支援係 電話0980-82-1350</p>
<p>⑬ そのほか島での暮らし方について伝えておくべき必要な情報</p>	<p>○ 移住者も多く、人口も20年以上にわたり増加傾向が続いています。</p> <p>○ 事前に、移住後の生活設計を立てておかないと、収入が確保できないなどの理由により、一定期間経過後に離島せざるを得ない結果となることもあります。</p> <p>○ 観光客としての目線ではなく、生活するという目線で石垣島を見た上で、移住できるか判断する必要があります。</p> <p>【問合せ先】石垣市役所 企画部企画政策課 移住・定住支援係 電話0980-82-1350</p>